

# 「蚤気楼の見える街」魚津

報道機関 各位

魚津市定例記者会見 平成 30 年 9 月 3 日

ALIVE プロジェクト session1

## 魚津を舞台に「ALIVE プロジェクト」はじまる！

リアルな社会課題への貢献と自身のリーダーシップを育む異業種混合型リーダーシップ開発プログラム「ALIVE プロジェクト」が魚津で始まります。参加者は、民間企業※の 30 歳前後の職員 25 名で、魚津市からも 5 名の職員が参加します。

魚津市にとっては、外部目線での地域課題解決や魅力の再発見・再創出、参加企業との連携の可能性、魚津ファンの獲得といった効果があります。

全 4 回の Session に分かれており、「未来につながる魚津ならではの資源を定義する。そして、地域の思いにつながりながら、その資源を活かし地域に利益をもたらし続ける仕組みを考えよ！」をテーマに、6 名 1 チームでフィールドワークなどを行い、課題解決策を練り上げます。

### 記

【開催日程】 Session 1 9 月 11 日（火）東京都品川  
Session 2 9 月 24 日（月）～25 日（火）魚津市内  
Session 3 11 月 6 日（火）～7 日（水）魚津市内  
Session 4 11 月 26 日（月）～27 日（火）東京都内（予定）

【内 容】 Session 1 テーマ理解、チームビルディング  
Session 2 フィールドワーク、課題解決の方向性をプレゼン  
Session 3 フィールドワーク、課題解決の方向性をプレゼン  
Session 4 最終プレゼン「課題と解決策」

※参加予定企業：パーソルキャリア、NTT 東日本-南関東、パーソルテンプスタッフ、サントリー、JR 東日本、USHIO、KYORITSU HOTELS&DORMITORIES、3M

#### 【本件に関する問い合わせ先】

魚津市企画政策課 企画係

事務担当者 伊串・前田

TEL. 0765-23-1067

FAX. 0765-23-1054

## 実施概要

約3ヶ月の期間で全4回(計7日間)のセッションを実施。Session1~4を通して、「チームビルディング⇒フィールドワーク⇒最終提案⇒振り返り」までを行う。

Session1	Session2	Session3	Session4
チームでスタート! (顔合わせ&テーマ選択)	課題の本質を見つけ・ 提案の方向性をだす! (情報収集と考察)	提案をまとめる! (企画まとめと検証)	提案を伝える! (最終答申と振り返り)
全体/東京	テーマ別/各地(2日間)	テーマ別/各地(2日間)	全体/東京(2日間)
<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介</li> <li>導入(目的・スタンス合せ)</li> <li>チームビルディングランチ</li> <li>リフレクションの練習</li> <li>答申先からの課題発表</li> <li>今後の進め方決める</li> <li>懇親会</li> </ul>	「テーマ担当により設計」	「テーマ担当により設計」	(1日目) <ul style="list-style-type: none"> <li>オープニング</li> <li>提案プレゼンテーション</li> <li>最終評価発表</li> <li>フィードバック</li> </ul> (2日目) <ul style="list-style-type: none"> <li>最終リフレクション</li> </ul>

◆2018年度の実施時期について

第1期：5月～7月、第2期：9月～11月 第3期：1月～3月頃

1

## 第2期(9月～11月期)：答申先&テーマ

			
テーマ 選択	【仮】 未来につながる魚津ならではの地域資源を定義する。そして、地域の思いに繋がりながら、その資源を活かし地域に利益をもたらし続ける仕組みを考えよ!	【仮】 引きこもりの方々の就労支援を拡大する、新規施策立案	【仮】 研修事業につづくBtoB事業を創造せよ
答申先	富山県魚津市	特定非営利活動法人 Future Dream Achievement	音楽座ミュージカル
場 実 所 施	富山県魚津市	神奈川県川崎市 他	東京都町田市 東京都千代田区
日 程	①9/11(火)【共通】		
	②9/24(月)-25(火)	②10/10(水)-11(木)	②10/5(金)-6(土)
	③11/6(火)-7(水)	③11/8(木)-9(金)	③11/4(日)-5(火)
	④11/26(月)-27(火)【共通】		

## 参加者の体制

【魚津市：5チーム】

【FDA：5チーム】

【音楽座：5チーム】



社会人25名 + 答申先5名

社会人25名 + 答申先5名

社会人25名 + 答申先5名

Max: 90名

### 【ALIVEプロジェクトで大切にしたい考え方・価値観】

一言で言うと「社会をより良くするプロジェクト・そして、そこから学び合うプロジェクト」です。様々な社会課題に対し、プロジェクトに関わる全員の知恵を集結し、解決に向けて力を合わせます。またその経験の中から、普段の仕事に活かすための学びを育んでいただきます。

リアルな社会課題は、その問題の大きさや深さ、具体性も様々です。そして、正解は誰も知りません。

ケーススタディ等の何かしらの枠組みや、確からしい正解が用意されている、所謂「研修」とは違い、参加者・事務局スタッフ含め各々が役割を担いながら正解のない課題に向かって模索していく、まさに「プロジェクト」です。

何が問題なのか、何が答えなのか、誰も教えてくれず、全ては「自分」起点で選択するのみ。それはある意味、企業のルールや慣習、尊敬する上司が言う「正解」に慣れ親しんだ私たちにとっては怖いものかもしれません。でも私たちは信じています。そこには必ず“学び”があるのだと。

自分の内側で起こる色々な葛藤、そしてもちろん異業種混合ならではの多様性を楽しみながら、ぜひ一緒に頑張りましょう！